ホムンクルスはご主人様のためにNTRを覚えるようです

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



登場人物紹介



羽澄　凛

本作のヒロイン。
三カ月前から裕と付き合い始めている。
煽情的なスタイルの持ち主だが、
それに反し性に臆病。
裕の求めに応えられないことへ
うしろめたい気持ちはあるが…



小橋　裕

凛の彼氏。
キスはしたものの、それ以上の関係を
いつも拒まれてしまい、欲求不満気味。
そしてそんな彼女に強く出れない
自分の性格に自己嫌悪気味。



おっさん

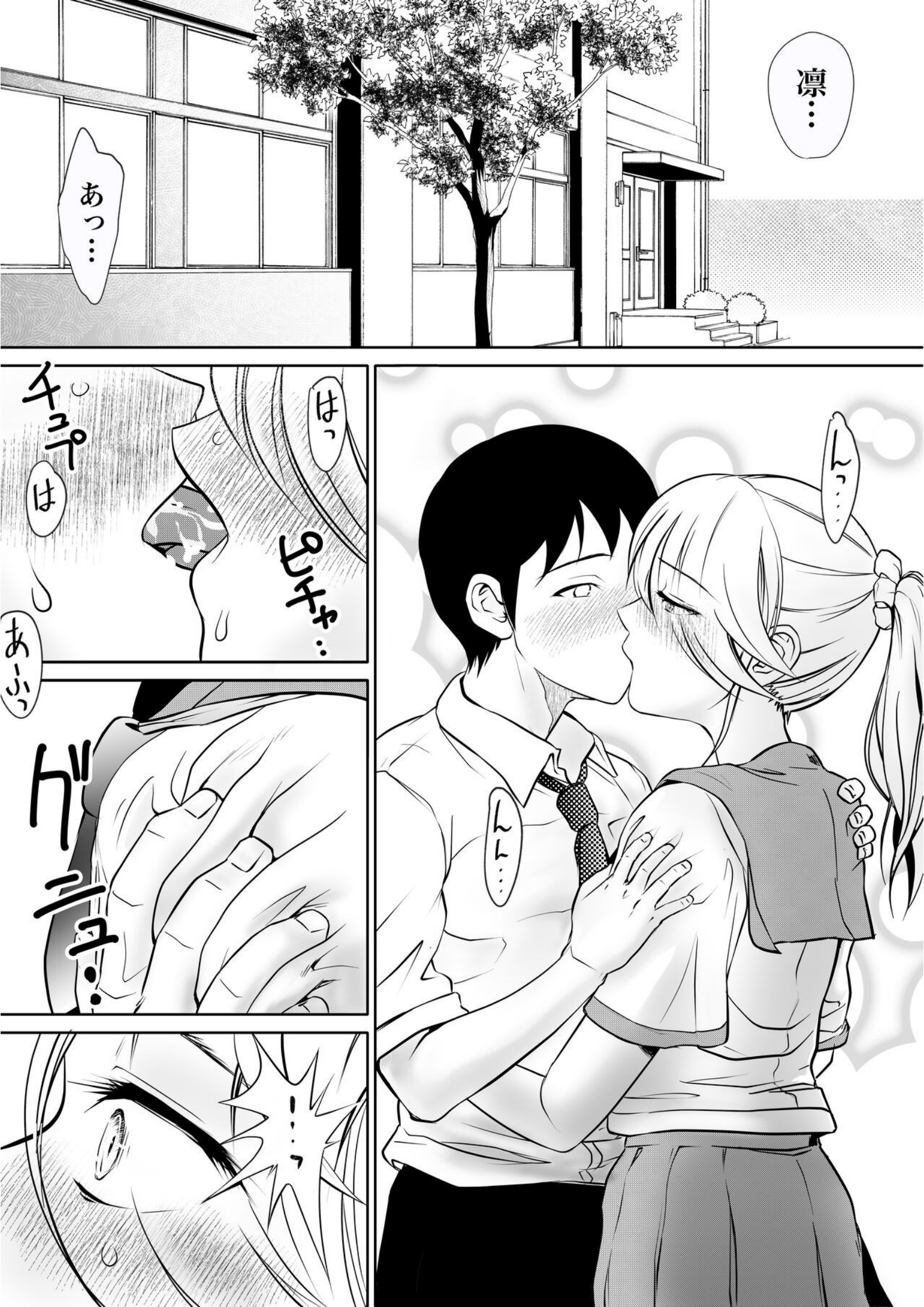
二人の様子を自宅の窓から
いつもちらちらと見ていた男。
一目見て凛に心を奪われており
そして……

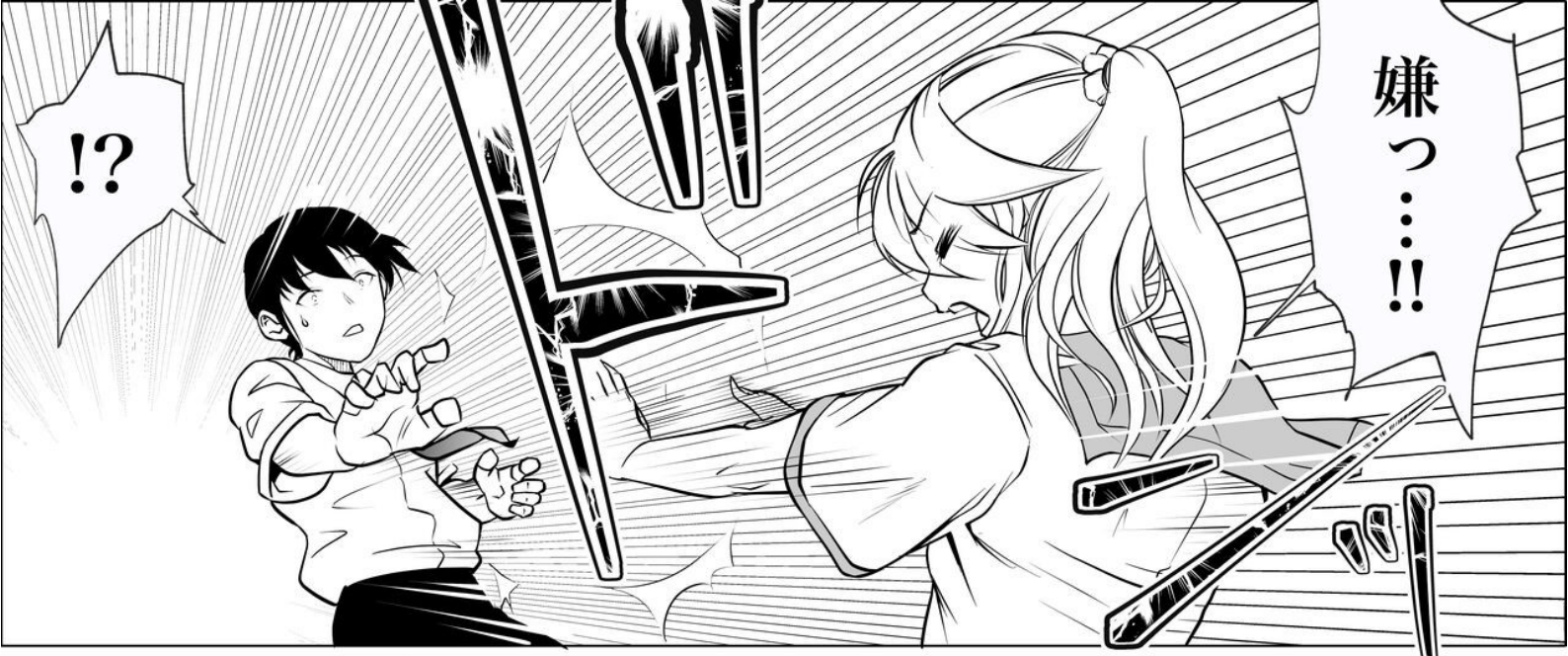


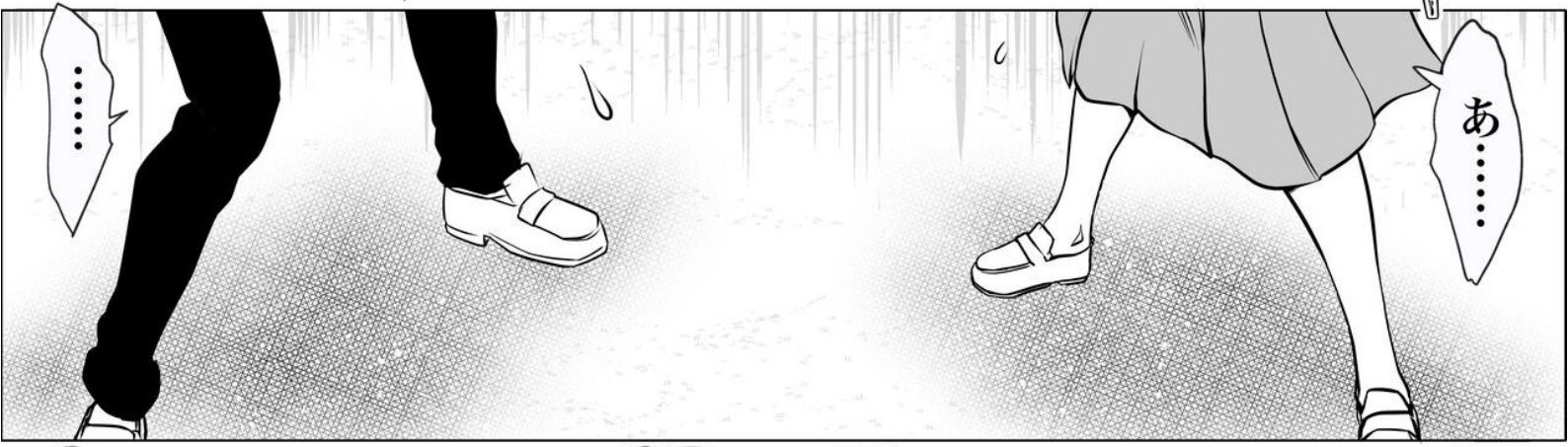
？？？

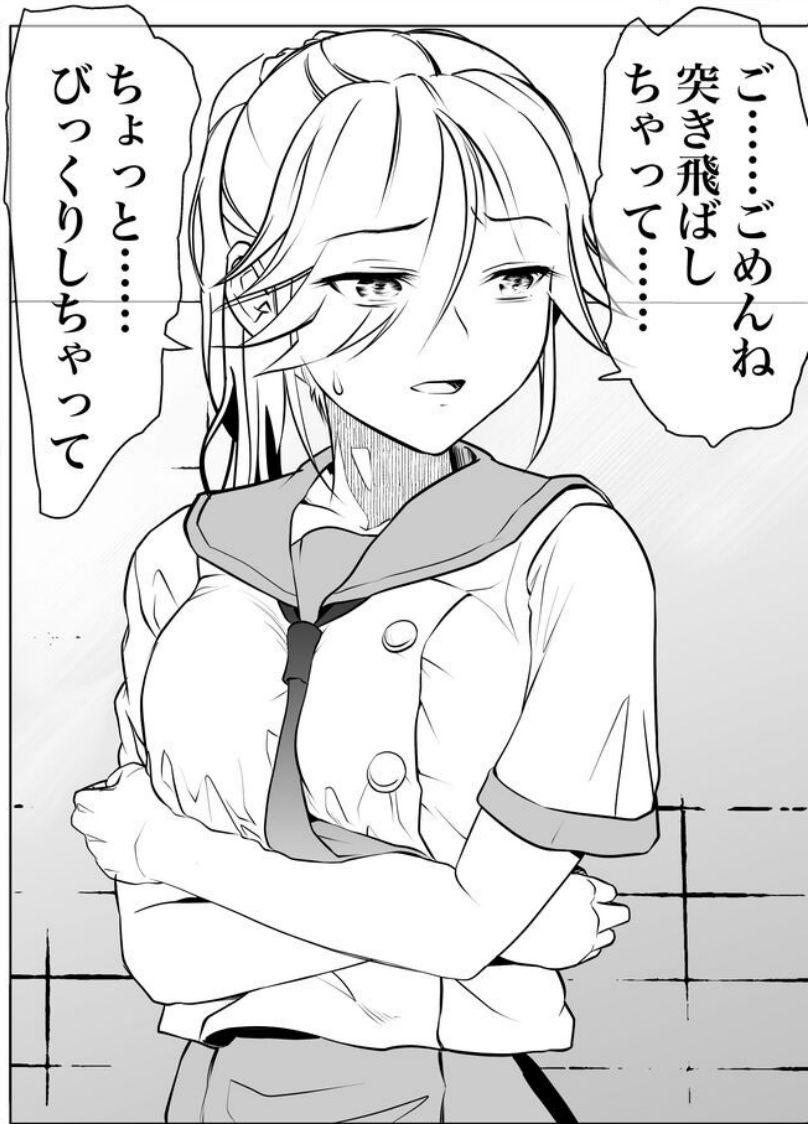
？　？　？

手に入れた……
俺は手に入れたぞ……

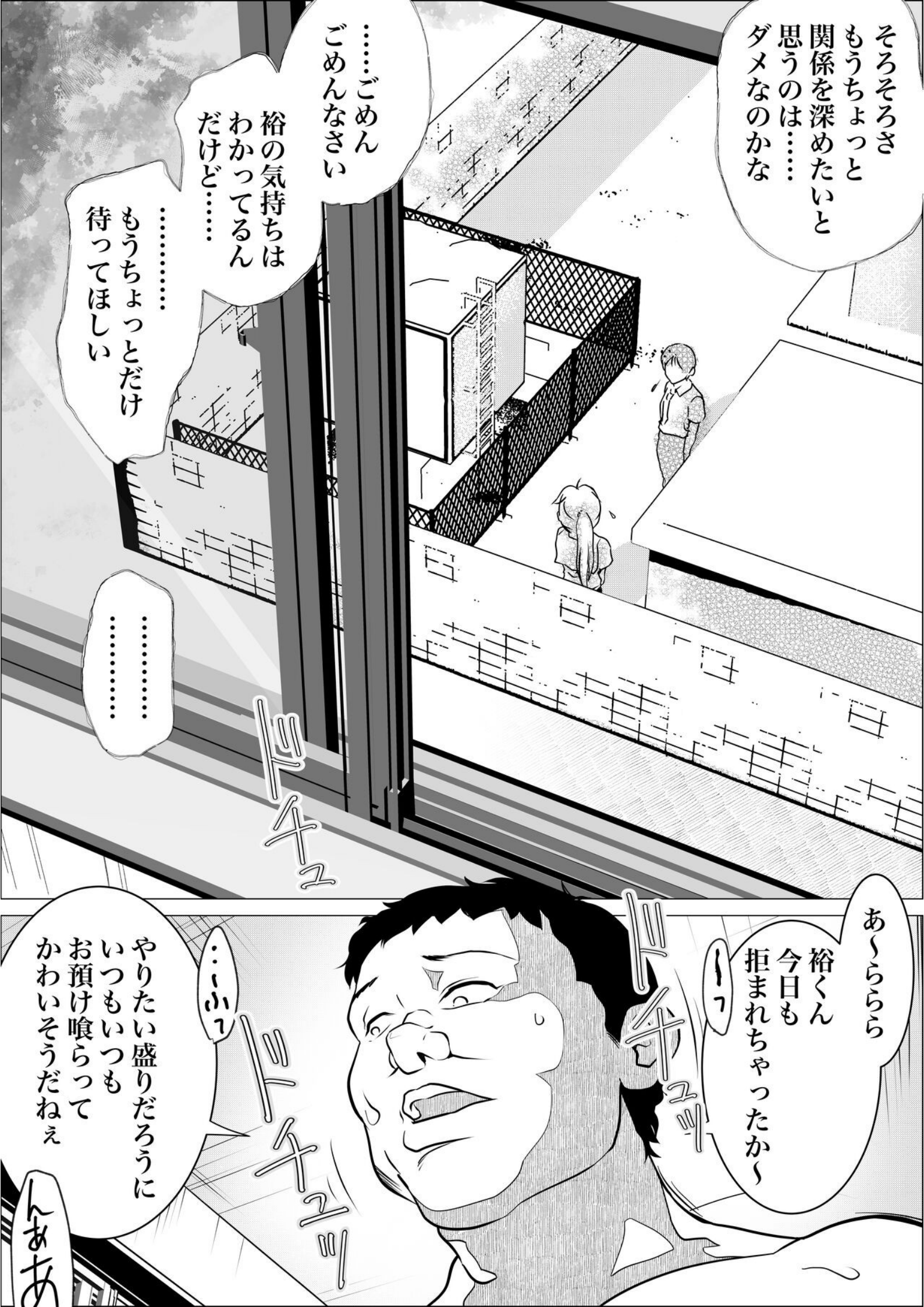

凛…
あっ…
はっ
ピチャ…
チュパ
は
あ…ふっ
グニュ!
ん…っ
ん…
!…っ


嫌っ…!!
!?


あ……
……


ご……ごめんね
突き飛ばし
ちゃって……
ちょっと……
びっくりしちゃって


……僕こそ
ごめん
……でもさ
僕たち付き合って
もう三カ月だよ


そろそろさ
もうちょっと
関係を深めたいと
思うのは……
ダメなのかな
……ごめん
ごめんなさい
裕の気持ちは
わかってるん
だけど……
……
もうちょっとだけ
待ってほしい
……
……
ドキュ
あ～ららら
裕くん
今日も
拒まれちゃったか～
ドキュッ
ドキュッ
ドキュッ
…ふ
やりたい盛りだろうに
いつもいつも
お預け喰らって
かわいそうだねぇ
んあ


そんな彼女は
一皮剥いたら
一転して性に
貪欲で
毎日毎日
俺のちんぽを求めて
腰を振り続ける
淫乱娘だなんて
裕くんは
思いもしない
だろうなぁ
ねえ
凛ちゃん


裕くんも
もうちょっと
押しが強かったら
ねぇ
この凛ちゃんの
えっちな体を
知ることが
できたろうに
!?…ふっ…ん…
ひだひだがちんぽに
絡みついてくる
じゅくじゅくおまんこも
すぽっ
すぽっ
すぽっ
あっ
あーっ
張りが
あって
いつまでも
揉んでいたい
このおっぱいも
むにゅう
あっ
はあ
くりくり
ぶるっ…
知らないままでいるなんて
ホ～ントかわいそう
ふっ


ほら　ほら
どうしたの？
さっきから
喘ぎ声ばっかり
あげてる
ようだけどさぁ
ほっ…
グイっ
グイっ
グイっ
ん？
少しは
裕くんに悪いとか
そういう気持ちは
ないのかい？


ま、
しょうがないかぁ
グッ。。
凛ちゃんは
すっかり俺のちんぽに
夢中だもんね
じゃあ
ヘタレの裕くんの
ことなんか完全に
忘れちゃうよう
凛ちゃんの弱いところを
徹底的に突いて突いて
突きまくってあげる——
ああ
やっ
あぁ
よ!!

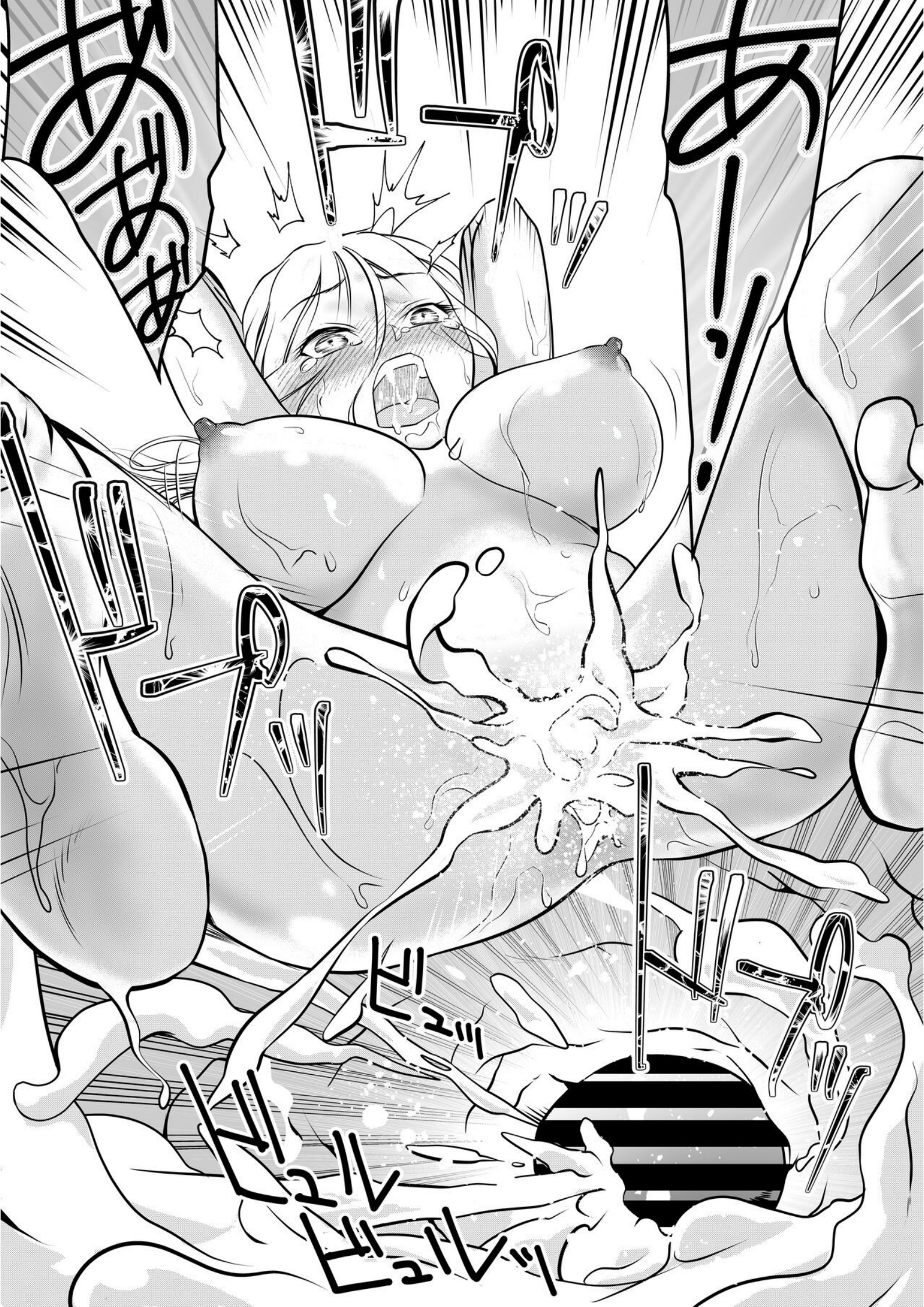

ほらほらっ
ここだよねっ
おまんこの
一番奥だよねっ
ここをこんこん
叩かれるのが
大好きなんだ
よねっ!!
突くたびに
おまんこの中が
ぐちゅぐちゅ蕩けて
いくのがわかるよ!
ホントここが
弱いよねぇ!
そして
それ以上に
弱いのが……


うほほっ
つまむだけで
体をぷるぷる
震わせちゃって
かわいいよっ
この桜色の
秘首!!
ぎゅっ!
ぁあっ!!
んあぁ
さらに
さらにぃ…
ぎゅぅぅ
舌で
先っちょを
ペロペロして
あげるとぉ…
はぁっ
はぁ
はぁ
あ…
あああ…


ピキュ！
ひっ!!
うっ！
締まるっ…
あっあ…あ～っ
レロッレロッ
ぐちゅぐちゅ
ふうっ
うっ
うあ
乳を吸うたび
俺のちんぽを
きゅんきゅんと
締め付けてっ…
キュンキュッ
ううっ…
凛ちゃん
凛ちゃんっ！
ちゅ～っ
ちゅっ
ちゅっ
ビクッ
ビクッ
ずっと
ちゅぱちゅぱ
していたい
よお！


ちゅぱっ
ちゅーっ
ちゅぱ
ちゅぱ
れろっ
れろっ
ちゅっ
ちゅっ
びくっ
びくっ
びくっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ


よ……
よし……っ
出すぞっ！
凛ちゃんの膣（なか）に！
子宮の一番奥に!!
ほっ
ああ
パンッパンになるまでぶちまけてあげるっ!!
俺のきったなぁい子種をっ
は……
孕んで…っ
あっ
あああ
孕めえぇっ!!


あああ
あーー!!
ビュルルル


ぴゅくっ
ぴゅくっ!
おおお
ビクッ
はっ はっ
ドロッ
ビクッビクッ
はっ




――実を言えば
目の前のこの子は凛ちゃんじゃない
彼女を元に作り出されたクローン
……いや
ホムンクルスとかいうやつだ

きっかけは
ある日スマホに
表示された広告だった

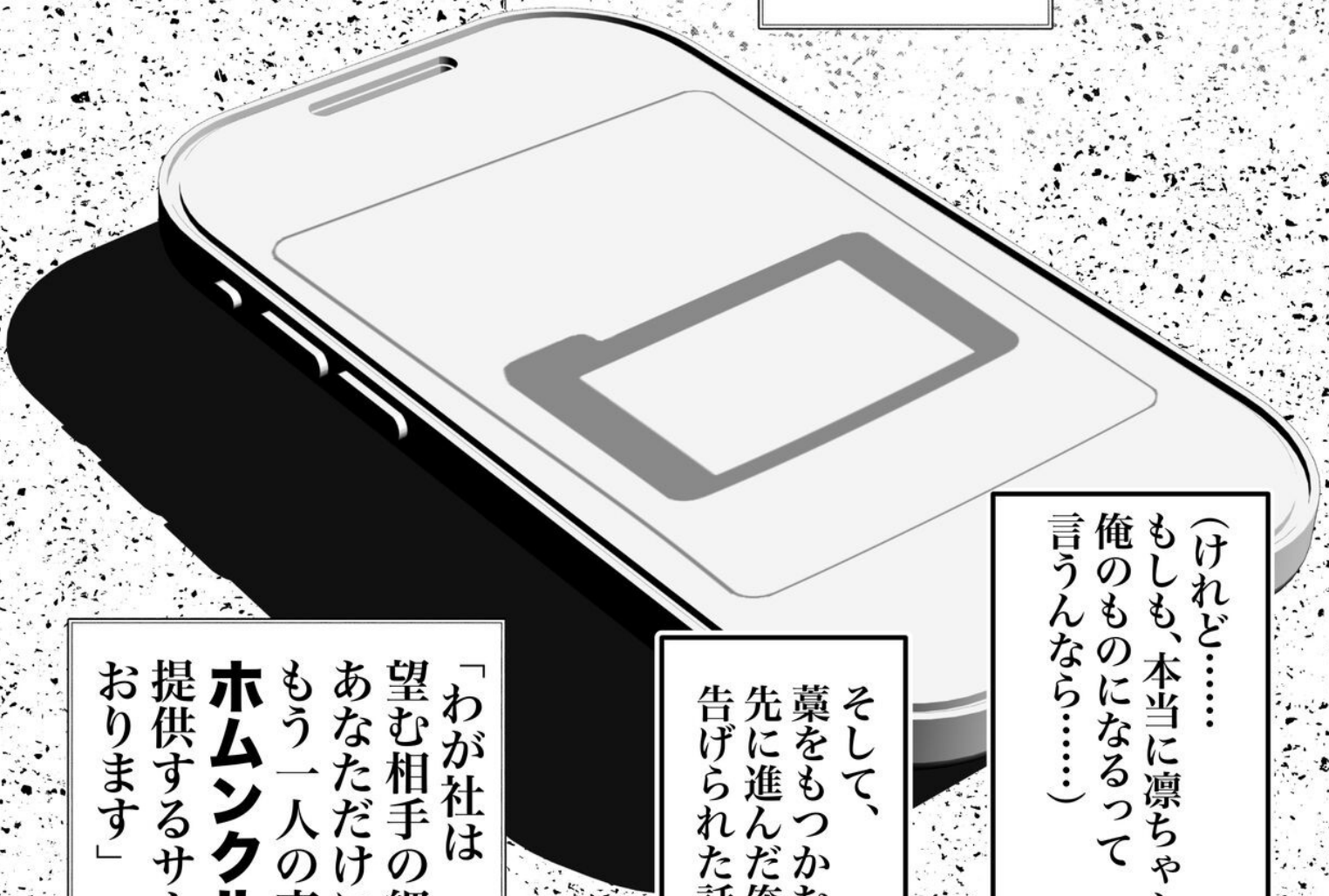
「好きなあの子を
あなただけの
従順な恋人にしたくは
ありませんか？」

（…うさんくさすぎる…）

そう思いながらも
気付けば俺はその広告を
タップしていた

わかっていたからだ

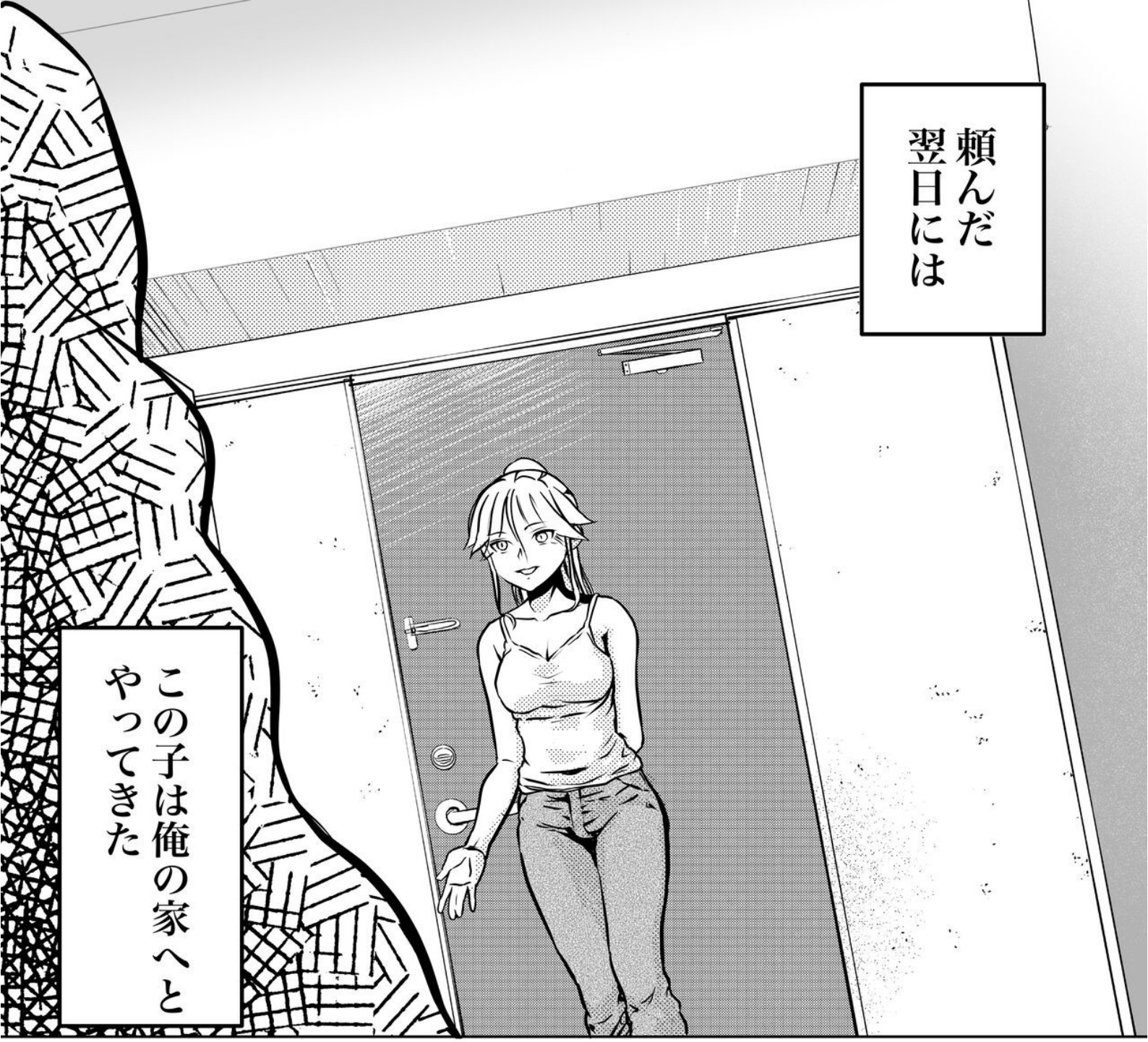
俺みたいな中年おやじに
凛ちゃんみたいな子が
なびいてくれるなんて
絶対にあり得ない話だと



（けれど……
もしも、本当に凛ちゃんが
俺のものになるって
言うんなら……）

そして、
藁をもつかむ気持ちで
先に進んだ俺に
告げられた話がこれだ

「わが社は
望む相手の細胞を培養し
あなただけに従順な
もう一人の恋人――
ホムンクルスを
提供するサービスを行って
おります」



頭の中で
大量に発生する
『？』マーク

けれど俺は
それを全部無視して
彼女の体を
抱きしめていた

ホムンクルスだとか
クローンだとかは
もうどうでも
良かった

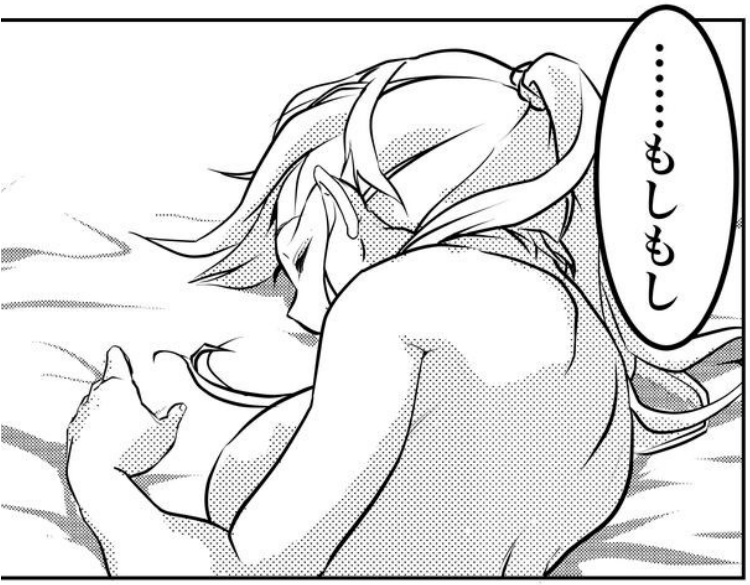
この日
俺は凛ちゃんを
手に入れたのだ
だから!!

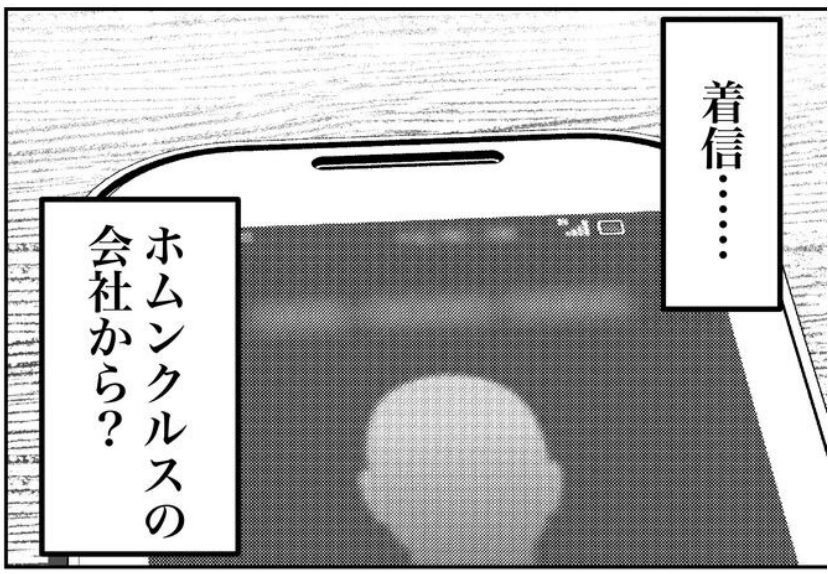

細胞を
一から育てる
クローンとは
違い
ホムンクルスは
本物の凛ちゃんを
完全に
コピーするため
プロポーションも
性感帯も
オリジナルと
まったく同じに
なるという
しかも性格は
俺に絶対従順!!


いつまで経っても
関係の進められない
裕くんを横目に
俺は
毎日毎日
凛ちゃんの
中に欲望の塊を
吐き出しまくって
いるというわけだ

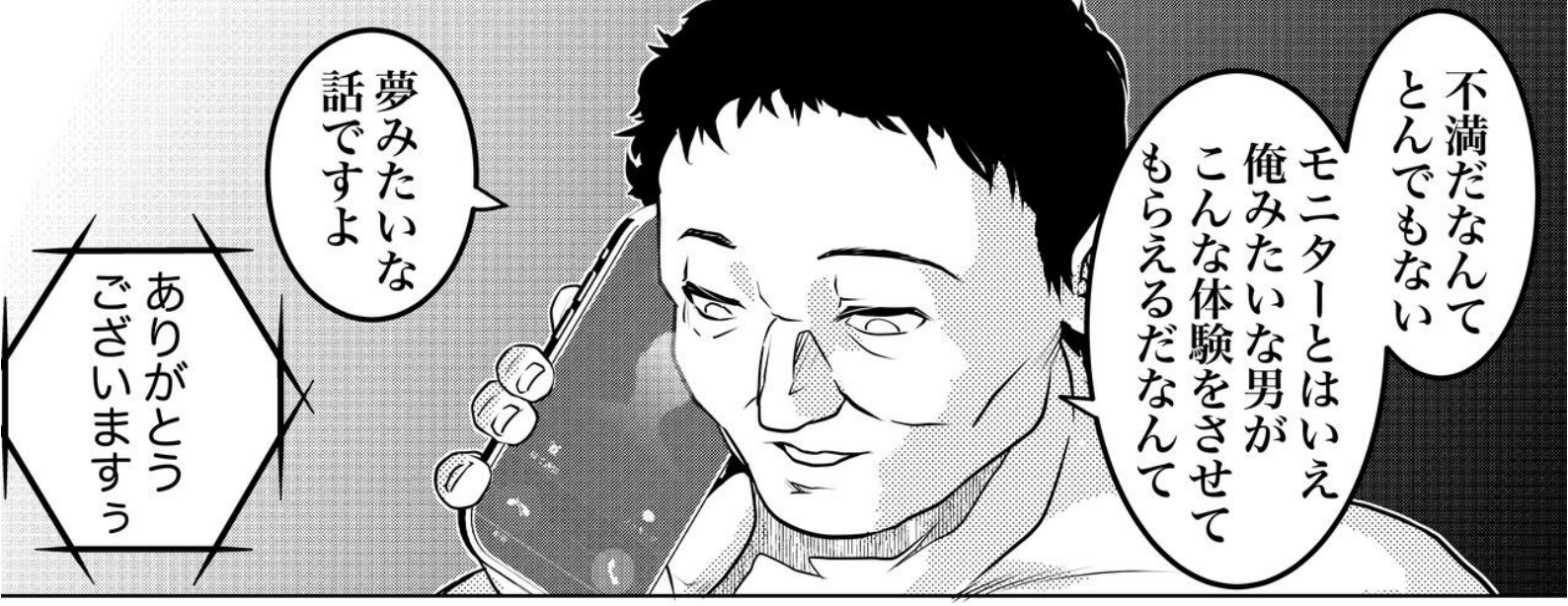

あぁあぁあぁ
HEヒル
HEヒル!!!!




……もしもし


着信……
ホムンクルスの会社から？


あ、お世話になってます
(有)I・Eですぅ
(イノセンスウィッチ)
あ、どうも
お届けして一週間ほど経ちましたけれど
なにか問題やご不満な点などございませんでしょうか？


不満だなんて
とんでもない
モニターとはいえ
俺みたいな男が
こんな体験をさせて
もらえるだなんて
夢みたいな
話ですよ
ありがとう
ございますぅ


いやぁ
恥ずかしながら
俺は寝取られが
好きで
そういった
プレイを
楽しもうと
思ってたの
ですが
この凛ちゃんは
俺を嫌がるような
セリフとか言って
くれなくて
あー
なるほどぉ


……ただ
おや
なにか？


そうです
か……
ホムンクルスは
ご主人様に従順と
なるよう設定
されているので
抵抗する
ような演技を
させるのは
難しいで
しょうねぇ
ご期待に沿えず
申し訳ありません


残念ですが
仕方ありません
もともと
こうやって
モニターに
当選すること自体
身に余る
光栄ですしね
いい…
そう言って
もらえると
幸いですぅ
ではまた
なにかございましたら
……ふう
嫌がる凛ちゃんを
むりやり寝取るような
プレイをするのを
楽しみにしてたんだが……
ま、
仕方ないか


凛ちゃん
いま
帰ったよ～
……
凛ちゃん？
凛……


……返事がない
それに部屋が真っ暗だ……
いったい何が……
……手紙？
!?
――ご主人様へ

凛は
深く反省して
おります

ですが――
ご安心ください

凛が
ご主人様に甘え
嫌がるような仕草を
できていなかった
ために

じつはご主人様の
期待に応えることが
できずにいたと
知ったからです

凛は生まれ
変わりました

このまま奥へと
お進みください

ブブ…

ブブブブ…

そこで凛は
お待ちしております

ガチャ…

ブブブ

ムゥウウッ

はっ

はっ

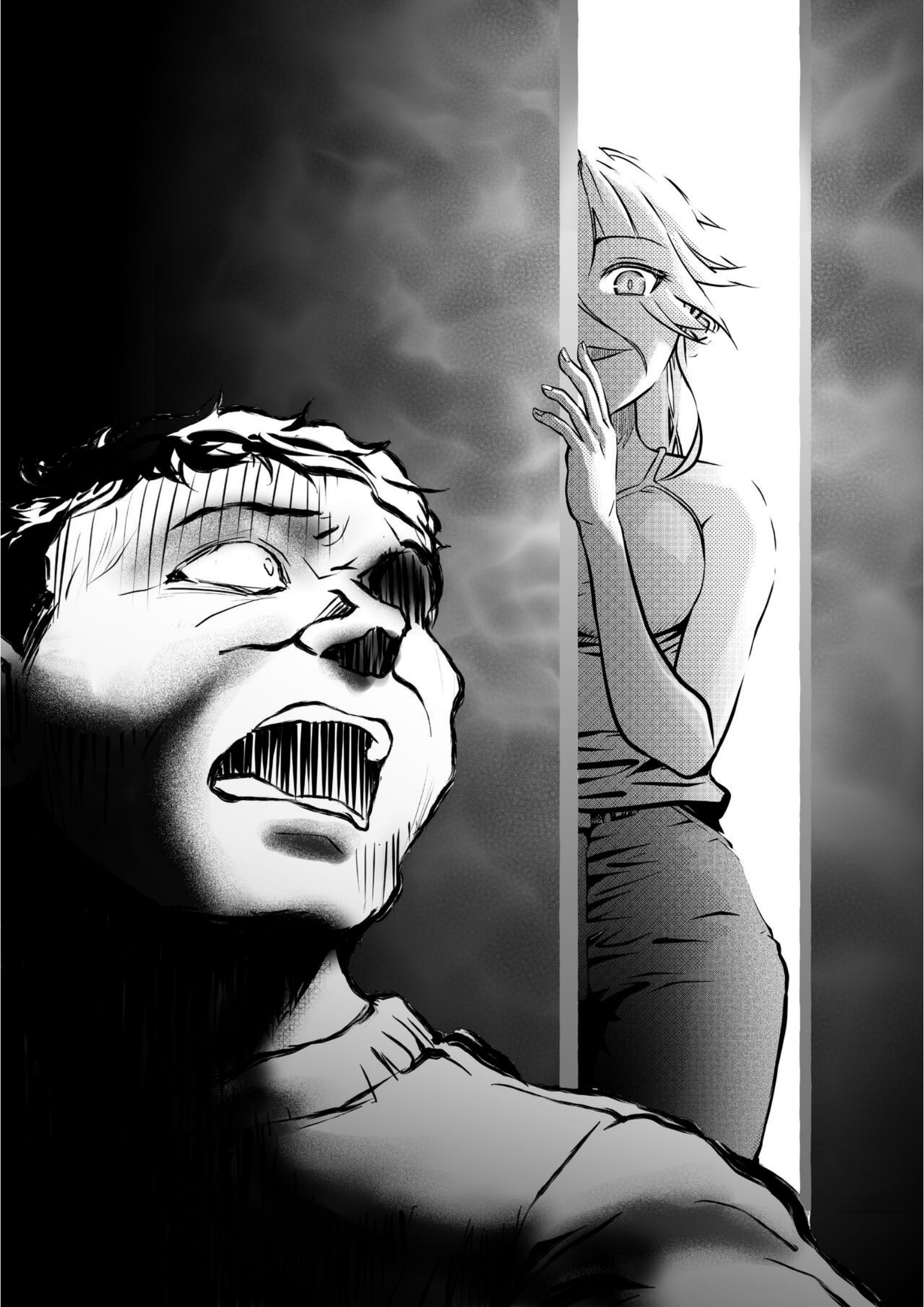
ブブブ…

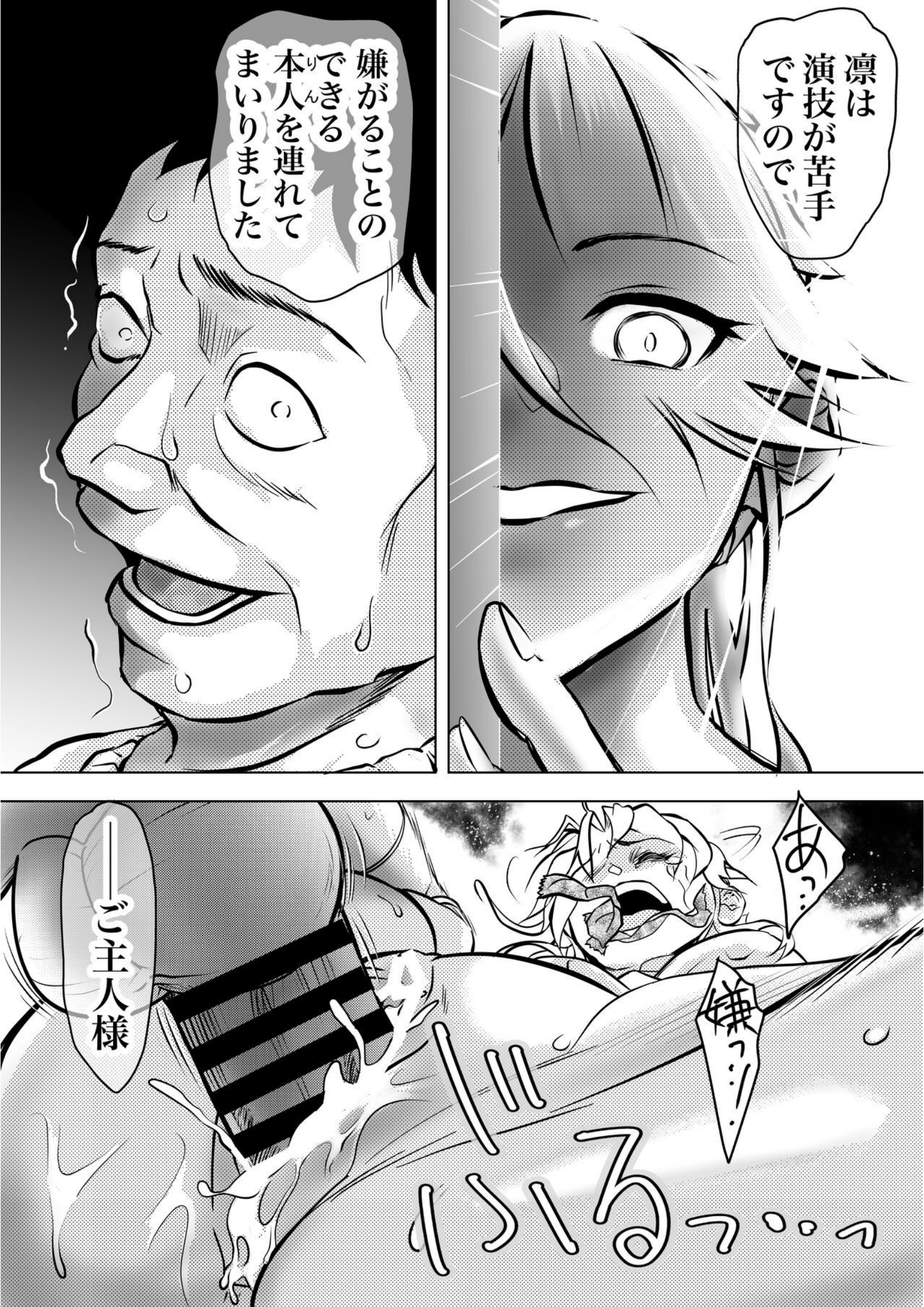

どうでしょう？
お望み通りの嫌がる仕草はできていますでしょうか？


御満足
いただけましたら
ご主人様のものを
また凛の中へと
突き入れて
いただけますか？
それが凛の——
心からの喜びと
なります


ハアハア
ヌニッ!!
ピチュッ
ぷっ!!
クチュッ
クチュ
ズプッ…
!?


えっ?!
……血?
!!?
ぬら…
えっ?!
どうして?!
なんで
今さら…?!
い?…
裕くん…?
ま…
まさか…
まさかっ!?
ふっ…
うう…
ふふっ




凛は
演技が苦手
ですので
嫌がることの
できる
本人(りん)を連れて
まいりました
あっ…
嫌っ…！
いいるっ…っ
――ご主人様


お望みは
叶いましたか？

「ホムンクルスはご主人様のためNTRに力を貸すだろうか～ちちねぶα～」

⚠ WARNING

18歳未満閲覧禁止です‼
※描かれているすべての登場人物は 18 歳以上です。

この作品はフィクションです。
実在の人物・作品・団体・出来事・場所などには一切関係ありません。

本書には以下の内容が含まれますのでご注意ください。
・ファンタジー要素
・暴力表現

ADULTS ONLY 18+‼
***All characters depicted are over the age of 18.**

This work is an unofficial publication by a private individual.
It does not represent any official point of view.

Please be warned that this work contains:
・Fantasy elements
・Violence

無断転載・複製を禁じます。
18歳未満の方の購入・閲覧は
禁止させていただきます。

つづく……かも……

2023年10月05日発行
発行　　ヤキトリア
発行者　ぼんじりねぎま

●免責事項: 本作品に掲載されている情報、または本作品の利用によって生じた
いかなるトラブル、損失、損害に対して作者は一切の責任を負うものではありません。
●本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します！

●Disclaimer: The author takes no responsibility for any trouble, loss,
or damages resulting from the information posted on this work or usage of this work.
●DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS!

X(Twitter):BonjiriNegima00

おまけ
もしも凛ちゃんが
はじめから本当に寝取られていたなら…？
というセリフ改変集


そんな彼女が
じつは毎日毎日
俺の部屋で
おまんこの奥を
突かれてひいひいと
喘ぎ声をあげている
だなんて
裕くんは
思いもしない
だろうなぁ
ねえ
凛ちゃん
裕くん…
やだあ…
ゆ…！


裕くんも
もうちょっと
押しが強かったら
ねぇ
この凛ちゃんの
えっちな体を
知ることが
できたろうに
むうっ…
ひだひだがちんぽに
絡みついてくる
じゅくじゅくおまんこも
すぷっ
すぷっ
すぷっ
あっ
あぁっ
張りが
あって
いつまでも
揉んでいたい
このおっぱいも
むにゅう
ひっ…
ひぃっ
いぁあ…
くっ…
ぶるっ…
知らないままでいるなんて
ホ～ントかわいそう
くふ…


ほら　ほら
どうしたの？
さっきから
喘ぎ声ばっかり
あげてる
ようだけどさぁ
グイッ
グイッ
グイッ
少しは
裕くんに悪いとか
そういう気持ちは
ないのかい？
ん？


ま、
しょうがないかぁ
ガッ。。
凛ちゃんは
すっかり俺のちんぽに
夢中だもんね
じゃあ
ヘタレの裕くんの
ことなんか完全に
忘れちゃうよう
お願い
もう…
もう…
やめて…
凛ちゃんの弱いところを
徹底的に突いて突いて
突きまくってあげる——
よ!!


ほらほらっ
ここだよねっ
おまんこの
一番奥だよねっ
ここをこんこん
叩かれるのが
大好きなんだ
よねっ!!
突くたびに
おまんこの中が
ぐちゅぐちゅ蕩けて
いくのがわかるよ!
ホントここが
弱いよねぇ!
そして
それ以上に
弱いのが……


うほほっ
つまむだけで
体をぷるぷる
震わせちゃって
かわいいよっ
この桜色の
秘首!!
ぎゃっ!
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
さらに
さらにぃ…
ひっ…
ひうう
舌で
先っちょを
ペロペロして
あげるとぉ…
はぁっ
はぁ
はぁ
や…やめ…


ピキュ！
やっ！
うっ！
締まるっ…
やっ…ああ
あーっ
レロッ
レロッ
ぐちゅ
くうっ
うっ
乳を吸うたび
俺のちんぽを
きゅんきゅんと
締め付けてっ…
キュン
キュッ
ううっ…
凛ちゃん
凛ちゃんっ！
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ビクッ
ビクッ
ずっと
ちゅぱちゅぱ
していたい
よお！


あ！
ちゅぱっ
ちゅーっ
ちゅぱ
ちゅぱ
れろっ
れろっ
ちゅっ
ちゅっ
ん…
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
あはあ！！
びくっ
びくっ
あっあっあっ
びくっ


よ……
よし……っ
出すぞっ！
スプッ
スプッ
凛ちゃんの膣に！
子宮の一番奥に!!
だ、駄目ッ…
俺のきったなぁい子種をっ
スプッ
スプッ
スプッ
あっ
パンッパンになるまでぶちまけてあげるっ!!
は……孕んで…っ
スプッ
スプッ
スプッ
あっ
あっ
やめ…っ
孕めえぇっ!!
あああっ


嫌あああ
あぁ!
ビュルルル


ぴゅくっ
ぴゅくっ！
おおお…
で…
…あ…熱…い…
ぺろん！
うあっ…
ビクッ
はっ
はっ
あ…
ビクッ
ビクッ
ドロッ
あぁ…
はっ


はぁ…
はぁっ…はぁ


やだあ…
やめてえんえ…
びくっ
びくっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
裕くんあああっ
はうあっ!!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ふっ
ぬちょっ
ぬちょっ
ぬちょっ
ぬちょっ
ふっ…
う…う
あ…


うっあぁー
ビクッ
ビクンッ
ーっあ
あぁー
ぺちょ
ぺちょ
ぺちょ
あっ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
あっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
あ…あ…あ…


いやぁ
あぁ
HELL
HELL!!!